

2025 年度 看護職員の負担軽減及び処遇の改善の改善計画

河田病院では看護職員の負担軽減及び処遇の改善を目的とし、下記の項目について継続的に取り組んでいます。

1. 業務量の調整

時間外労働が最小限となるよう日々の業務分担で業務の調整を行う

2. 看護職員の適正配置

法令人員配置数の安定確保のため看護職員の募集活動の実施
人員配置基準、平均夜勤回数を参考に配置

3. 看護補助者の配置と活用

看護補助者の確保
適切な教育・研修の実施

4. 妊娠・子育て・介護中の看護職員への配慮

本人の申し出により夜勤を免除、または可能な日限定で可
時短勤務、育児休業延長他、勤務形態について個別相談し対応
子の看護休暇、親の介護休暇を活用

5. 夜勤負担の軽減

連続夜勤回数や夜勤の間隔、夜勤後の休日に配慮した勤務表の作成
11時間以上の勤務間隔の確保
夜勤の連続回数は原則 2 回まで
業務量が多くなる時間帯に手厚い人員配置

6. 年次有給休暇の取得の促進

部署ごとに偏りはないか、有給休暇取得状況の把握
できる限り平等に取得、取得促進への働きかけ

7. 安全衛生

再雇用増加に伴い、身体管理の強化及び転倒防止のため研修の実施
メンタルサポート ～ ハラスメント研修の実施
職場環境改善の継続